

2016年4月27日

～エンタメ消費者動向の定期サービス『eb-i Xpress』発表～

**スマホにインストールされているアプリ実態調査**

インストールユーザーが最も多いジャンルは「Web検索・閲覧」。  
 インストールする個数が多いジャンルは「ゲーム」という結果に。

カドカワ株式会社は、映画・テレビ・ゲーム・コミック・音楽などエンターテインメントの最新消費者動向を独自のユーザー調査から読み解く、企業向け定期サービス『eb-i Xpress』（イー・ビー・アイ・エクスプレス）を配信しています。今回『eb-i Xpress』では、スマートフォンにインストールされているアプリについて、実態調査を行いました。

【 アプリのジャンル別 インストールユーザー数ランキング TOP10 】

※スマートフォンにインストールしているアプリのジャンル（複数回答）と個数について集計。

順位	アプリジャンル	インストール 平均個数 (単位:個)	インストール ユーザー数 (単位:人)
1	Web検索・閲覧	1.6	4145
2	メール・通話	1.8	3705
3	地図・ナビゲーション	1.6	3465
4	ニュース・天気	1.5	3292
5	ゲーム	3.7	3144
6	SNS(ソーシャルネットワーキング)	2.2	2996
7	音楽(再生・演奏など)	1.6	2904
8	写真・ビデオ	2.0	2378
9	ショッピング	2.4	1852
10	日記・スケジュール管理	1.3	1836

(n=5796 集計期間:2016年2月29日～3月1日 / 出典: eb-i Xpress)

**●スマホにインストールしているアプリのジャンルでは、「Web検索・閲覧」がトップ！**

**●一方、スマホにインストールしている平均個数が最も多いジャンルは「ゲーム」で、平均3.7個のゲームアプリをインストール。**

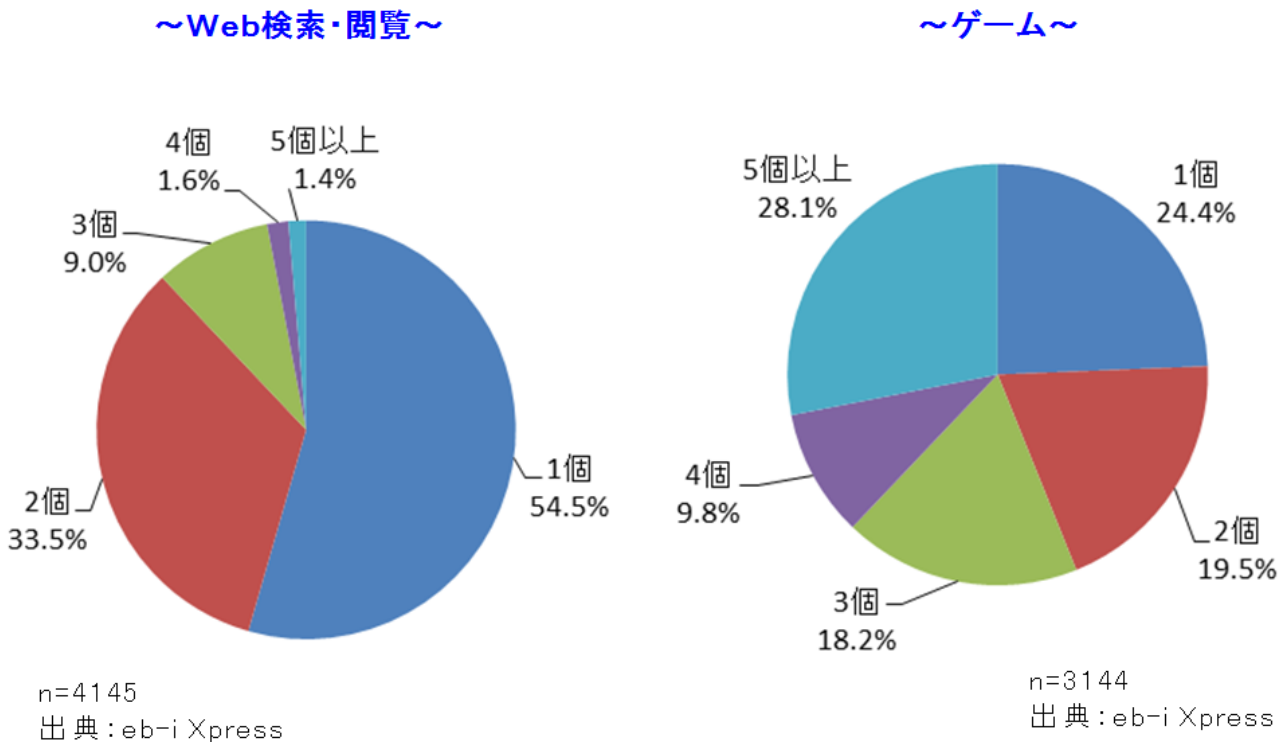
『eb-i Xpress』では、全国47都道府県在住の男女を対象に、スマートフォンにインストールしているアプリについて、調査を実施しました。

スマートフォンにインストールしているアプリのジャンルについては、「Web検索・閲覧」が第1位となり、「メール・通話」、「地図・ナビゲーション」と続きました。スマートフォンの普及台数が増える中、「通話」や「メール」といった本来携帯電話に備わっている機能も、アプリで使われているようです。

ユーザーがスマートフォンにインストールしている個数をジャンル別に見ると、「Web検索・閲覧」をはじめ、「1個」という回答が多く、使い慣れたアプリを集中して使っていることがわかります。その一方、「ゲーム」については「5個以上」と回答したユーザーが最も多く、平均インストール数も3.7個という結果になりました。

**【ジャンル別 インストールしているアプリの個数割合】**

集計期間：2016年2月29日～3月1日

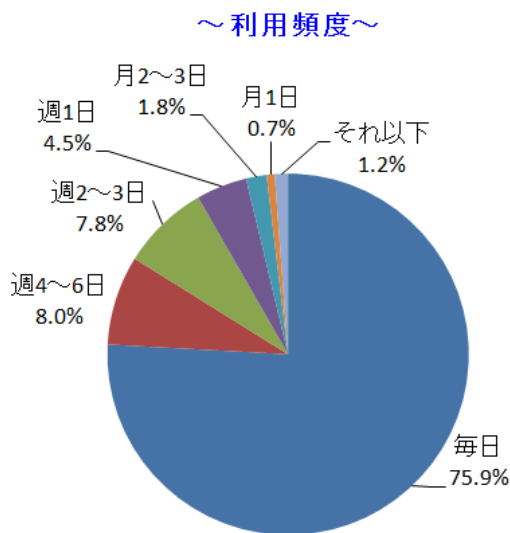


**●スマホ利用者が最も利用しているアプリは「LINE」。ほぼ毎日利用するユーザーが約8割。10代を中心に、幅広い世代が利用しているという結果に。**

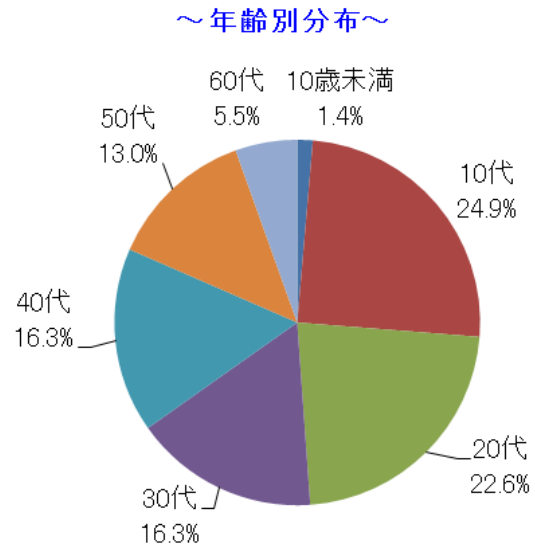
さらに、インストールしているアプリの中でも「よく利用しているアプリ(複数回答)」について調査したところ「LINE」が第1位に、第2位が「Google」(Web検索・閲覧)、第3位が「YouTube」(写真・ビデオ)という結果になりました。

「LINE」アプリの利用については、「毎日」利用するという人が全体の75%を超えました。性別での利用状況に差はなく、年齢別では10代が全体の4分の1を占め、次いで20代の利用が多く、若年層を中心としたシェアになっていることがわかります。ただ、年代の高い層でも一定の利用者がおり、定番コミュニケーションツールとして認知が進み、ビジネス用途での利用も増えてきているのではと推測できます。今後この割合がどのように変わっていくのか注目されます。

【「LINE」アプリ利用者の利用頻度と年齢別分布】 集計期間：2016年4月4日～4月5日



n=10418  
出典：eb-i Xpress



n=10418  
出典：eb-i Xpress

◇ 『eb-i Xpress』 調査概要

国内20万人パネルから、全国47都道府県の5～69歳(※)の男女1万人超のモニターを対象に、エンターテインメント分野に関して週次でWeb調査を行う、大規模ユーザーリサーチシステム「eb-i」を元に運用。映画・テレビ・ゲーム・コミック・音楽など各エンターテインメントジャンルについて、「eb-i」から抽出したデータをもとに、一定のセグメント・ユーザー嗜好を組み合わせたクロス集計を実施。

(※)2016年3月までの調査は10～69歳の年齢層を対象としています。

(※)14歳以下は保護者の代理回答となります。

◇ 『eb-i Xpress』 サービスについて

『eb-i Xpress』は、月次レポートと専用サイトのアクセス権を基本パッケージとしたサービスになります。月次レポートはエンターテインメント各ジャンルの接触ランキング、各種分析、時流に応じたテーマをデータで切り取る特集記事などから構成されます。専用サイトでは、随時更新される集計データと過去のアーカイブを閲覧することができます。 URL: <http://www.f-ism.net/>